ニューヨーク補習授業校だより

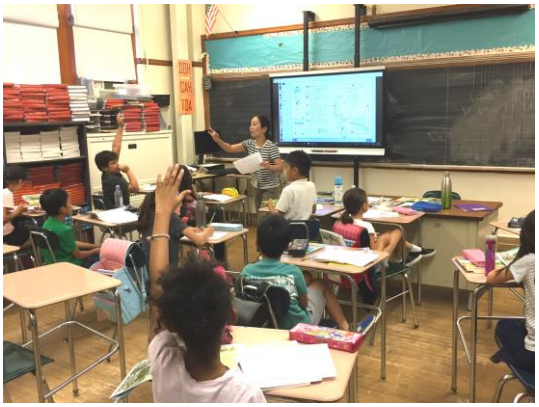
絆・きずな

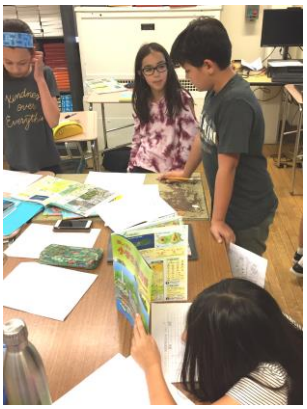
平成30（2018）年
９月２９日発行
第１８号

夢のふくらむ学校

ＬＩ校

本校初等部では、国語と算数･数学の以外に、社会科の授業を６回実施しています。ＬＩ校では、すでに３回授業を行いました。グループによる調べ学習や発表会、視聴覚教材による分かりやすい授業など、効率的に社会科の知識を習得するとともに、社会に対する興味関心を高めてほしいと願っています。ご家庭におかれましても、ＴＶや新聞等を素材に折に触れて社会的事象について話題とされてはいかがでしょうか。





その他、ＬＩ校では日本語のさらなる定着を目的とした「午後補習授業」を８回実施しています。一般に、補習校の子どもたちは自分の日本語力に自信がもてずに、授業では消極的になると言われています。ニューヨークという地で生活し、学ぶ本校の皆さんは、これから世界に羽ばたいてグローバルに活躍するためのインプットは十二分にあります。それを英語と日本語の両方で発信、すなわちアウトプットできるようにするのも、補習授業の目的の一つです。限られた時間ですが、目的意識をもって取り組んでほしいと思います。

Ｗ校

３年１組の児童５名が、国語の単元「つたえよう、楽しい学校生活」の取材に校長室に来てくれました。緊張した表情ながらも、しっかりと挨拶をして、一人一人きちんと質問をしてくれました。補習校の歴史や補習校のよいところ、校長の出身地まで幅広く質問していました。



この単元の目標の一つに、「伝えたい目的と内容を明確にして、言葉遣いや視線などに注意しながら話すことができる。」があります。今回の取材で得た情報をグループでまとめて行く過程で、班の役割分担に従って、記事をまとめ役、書く役、司会、発表などの役割を果たしていくことでしょう。そして、クラスの発表では、ほかの班に負けない発表になることを期待しています。小野教務に質問に来た班もありました。３年生では全てのクラスが、インタビューに出かけています。授業参観での発表はあるのでしょうか？楽しみですね。



幼初等部運動会のプログラム表紙絵を図書室前に全作品展示しました。左はその力作の一部で、４年生の児童の作品です。躍動感にあふれた作品や温かみのある作品ばかりで、運動会当日の熱気を思い出しますね。現地校では、美術の授業は選択制ですし、補習校でも授業はありませんから、絵を描くのが好きなお子さんにとって、取り組みがいのある企画です。

後期から転入された初等部児童の保護者の皆様にお願い

本日、初等部児童に後期教科書を配布したところです。つきましては、**出国前に海外子女教育振興財団等で後期教科書を受領された方、又は前の居住地の領事館等で受領された方等すでに後期用教科書をお持ちの方については、本日配布分について返却をお願いいたします。**教科書は国費負担でもあり、複数所持することができません。ご理解とご協力をお願いいたします。**次週登校された折、事務室まで直接ご返却ください。**

アンケートへの協力のお願い

先週に引き続きニューヨーク日系人会（JAA）の邦人･日系人高齢者問題協議会様より依頼のあった「高齢化に関する意識調査アンケート」への協力についてよろしくご協力をお願いいたします。校舎入り口に50部ずつ置きますので、希望される方はお持ちください。回答は任意で、個人情報が漏れないよう処理されるそうです。保護者の皆様におかれましても、その趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。